



生活の危機にある人や子どもたちを 一人でも多く救うために

～コロナ生活危機への挑戦からの3年～

令和2年からの新型コロナウイルス感染症による市民の生活危機に対し、伊賀市社協では自らの使命として緊急支援活動に継続的に取り組んでまいりました。3年間の活動状況をご報告します。

伊賀市社協による緊急支援活動の一例



コロナにより引き起こされた生活課題の一部

- コロナの影響による失業・減収・再就職困難の方の増加
- 減収世帯の増加
- コロナ差別
- 外出減少による健康への悪影響
- 孤立・孤独の増加
- 自宅待機者・療養者が食料・生活必需品を調達できない
- お買い物支援バスの停止で移動手段がなく、高齢者が買い物できない
- 外国人に公的なコロナ対策生活支援等の情報が伝わらない
- 学習機会や環境の格差
- 大学・高校等の中退を考える学生の増加
- 後遺症
- 子どもの貧困 など

食の支援

6月
● コロナ感染拡大の影響を受け、伊賀市社協の窓口に支援を求める市民が行列となるほどに増加。

8月フードパントリー（外国人住民）
● 不安定な雇用などで生活への影響が大きい外国人からの相談が多数寄せられたことから、初めてフードパントリーを実施。



9月フードパントリー（子育て世帯）
● 子育て世帯が、収入や生活に大きな影響を受けていることから、「子育て世帯向けフードパントリー」を実施。



12月米パントリー
● 年末の炊き出しを企画するも、感染拡大により断念、ご寄付いただいた伊賀米を提供した。



2020
(R2)

第1波
(4月～)
4月7日
初めての「緊急事態宣言」
発出

第2波
(8月～)

第3波
(12月～)
(12月)の「宣言」

その他の活動

6月
● 「コロナ感染拡大の影響に関する緊急アンケート」実施。子育て世帯の半数以上が「収入減少及び減少見込み」と、生活に影響を受けた。

● 緊急記者会見で「新型コロナウイルス緊急支援募金」を呼びかけ、緊急食糧提供の強化を図る。



7月
● 住まいを失った市民の急増に対応するために、独自事業として、市内の宿泊施設に緊急一時宿泊ができるしくみを構築。

● 対面で繋がれない状況の中、「いきいきサロン交流会」で拠点を繋ぐ、オンライン活動支援を開始。



● ボランティアや民生委員児童委員の協力を得て、絵手紙配布による見守り支援活動を開始。



● コロナの感染不安から生じる偏見や差別事象に対し、コロナ差別撲滅のための啓発講演活動を開始。

10月
● 調査活動で、サロンの9割以上が一時活動休止状態になったと判明。外出制限による孤独・孤立や心身の機能低下が懸念された。

■「今日、食べるものがない」「住む場所がない」

令和2年の初夏、コロナの影響で生活にお困りの方々が相談窓口に列をつくるまでに増加しました。中には職を失い、所持金が100円しかなくて朝から何も食べておらず、派遣会社の寮から出ざるをえず、住む場所も失ったという方が多数おられました。1週間分をしのぐための食糧提供数は、令和2年度と3年度は1,000件前後で推移しました。

■コロナにより脅かされた日常生活

そして、「家族全員が感染、自宅待機を言われたが冷蔵庫は空っぽ、助けてほしい」といった声が多数寄せられ、令和3年1月には、寄付金を活用した、社協独自事業「食糧・日用品の配達事業（おたがいさま便）」を開始。第7波には申込がピークを迎え、多い日には一日20件以上の配達申込がありました。

コロナの影響は、子どもの学業や生活にも及び「30件以上アルバイトも断られ、経済的に苦しく病院さえもいけない。」「1日1食で過ごしている」といった声が寄せられました。苦難の中で頑張っている伊賀市出身

の学生への食糧・日用品の提供事業を開始、300件を超える申込に対応し、「初めて伊賀に住み移って良かったと思えた。」という声もありました。

■助けあえる伊賀市へ

伊賀市社協「新型コロナウイルス対策緊急支援募金」では、令和4年末までに**総額8,757,552円**のご寄付を頂戴し、心より感謝申し上げます。緊急支援募金は終了させていたしましたが、「おたがいさま便」は現在もニーズがあり、しばらくは継続してお届けする予定です。

コロナは5類に移行しましたが、「社会的孤独・孤立の問題や子どもの貧困などの生活課題は、コロナの影響でさらに深刻化している」と現場のスタッフは感じています。

助け合える伊賀市へ。社会課題解決に向けて、私たちができることは何か。伊賀市社協はこれからも挑戦し続けます。みなさまからのご寄付やボランティアでの協力などお待ちしていますので、是非一緒に活動に応援してください。

2月



●社協への寄付金活用による独自事業として、**自宅待機者への食糧・日用品配達支援**「おたがいさま便」開始。2度目の記者会見で周知。

11月フードパントリー

1月・2月フードパントリー

1月～12月



●生活や学業に影響を受ける、伊賀出身の学生に地元産品・日用品を送る「**いが学生エール便**」発送開始。

7月



●第7派の猛威で自宅待機者が急増し、**おたがいさま便の要請が殺到、食糧調達困難に直面した人々**のもとへ駆けつけた。

8月フードパントリー（子育て世帯）

9月



●おたがいさま便の要請急増に伴い、ついに食糧が底を尽きた。3度目の記者会見で**募金と備蓄**を呼びかけた。

12月フードパントリー（子育て世帯）

2021 (R3)

2月～3月



コロナ禍で感染不安を抱える地域活動者への支援として、**レクリエーション紹介・新しい生活様式でのサロン活動実践冊子**を発行。

2022 (R4)

第5波

(7月)

第6波

(1月)

第7波

(4月)

8月

●孤独・孤立や運動不足が死亡リスクを高めることの対策として、コロナ禍でも取り組める「**ラジオ体操普及事業**」を開始。



10月

●コロナ感染拡大や災害など、みんなが不安を抱える苦難の時代をどう乗り越えるのか、市民ふくし大学講座で「**助けてと言えるまち**」をテーマに啓発講演会開催。

11月

●子どもの貧困問題や、居場所がない子どもたちが全国的にも増加。食や繋がりを居場所で支えるための地域食堂研修会開催。



2023 (R5)



—みんなで助けあえる地域に— 過去最大、148 世帯 483 人へ 食糧・日用品を提供

伊賀市社協では、コロナや物価の高騰で生活に影響を受ける世帯へのサポートや、生活でお困りのことなど、何でもお気軽にご相談いただける機会として、無料で食糧等を提供する「フードパントリー」「米パントリー」と相談会を、延べ9回開催してきました。

令和5年8月6日(日)、伊賀市総合福祉会館において、12カ国 148 世帯 (483人)に、みなさまからご寄付いた

だいた食糧や日用品のほか、紙おむつや衛生用品などの支援や、生活の相談を受付させていただきました。

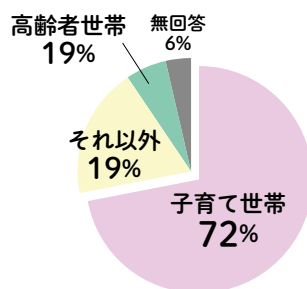
当日は社協スタッフのほか、伊賀市社会福祉法人連合会や民生委員児童委員、外国人防災リーダーなどボランティア 47 名のご協力により運営しました。

この活動に、ご寄付やボランティアなどさまざまな形でご協力いただいたみなさま、誠に有難うございました。

フードパントリー来場者アンケート (速報)

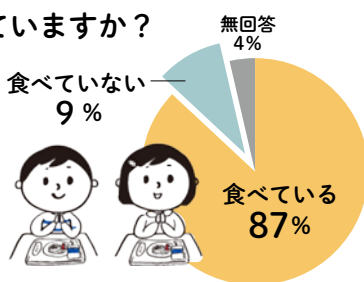
Q1. 家族構成は？

▶来場者のうち、86 名がアンケート調査にご協力いただきました。
子育て世帯が多い傾向がありました。

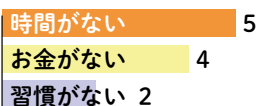


Q2. 朝ごはんは食べていますか？

▶「食べていない」と回答した 8 世帯のうち、3 世帯は子育て世帯でした。

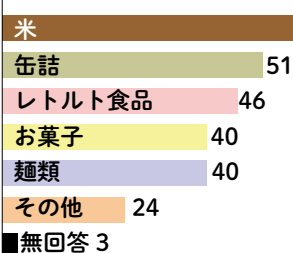


Q3. 朝ごはんを食べていない理由は？ (複数回答)



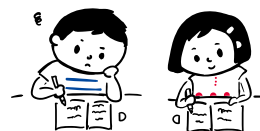
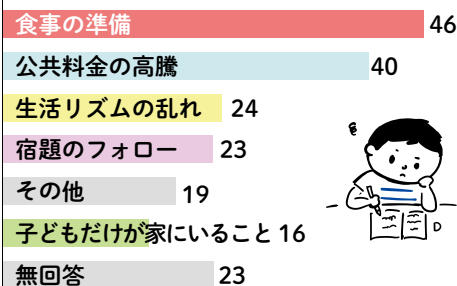
▶「食べていない」と回答したうち、子育て世帯 (3 世帯) 全ての世帯が「時間がない」と回答しています。

Q4. 今後フードパントリーで希望するもの (複数回答)



▶国籍や年齢を問わず、約 9 割の世帯が米を希望しています。その他、おむつや衛生用品、トイレットペーパーなどの消耗品の希望が多い傾向でした。

Q5. 子育て世帯で、子どもの夏休み期間中に特に困ることは？ (複数回答)



▶夏休み中、「子どもの預け先がない」、「涼しい所で遊ぶ所がない」という居場所のニーズや、「学童の弁当の準備や利用料が負担」など、時間や経済的な負担を感じておられる方もいました。

また、「1 日の仕事の疲れが抜けず、学校の宿題や子どもの話が聞けていない状態が多い。」「スマホの使い方生活リズムが乱れて何とかしたい」といった悩みもありました。

その他、「制服の購入費用が高く、不要もしくは何度も買い換えられる値段でないと厳しい」「子ども服、文房具、制服、体育館シューズ (学童用品) などのリユースの機会がほしい」など、学用品等調達のニーズもありました。



★ご相談やアンケート等で聞かせていただいた声は、今後の対策活動の参考とさせていただきます。

▶くらしの相談について、お気軽にご相談ください。

伊賀市社協 くらしサポートセンターおあいこ

☎0595-22-0084

この事業は、みなさまからのご寄付及び赤い羽根共同募金配分事業を活用して実施しました。



お気軽に
お問い合わせください



フードパントリー(食糧・日用品の配布)

受取日 令和5年 **10月26日(木)・27日(金)**

対象 さまざまな理由により、生活にお困りの世帯

申込期間 9月5日(火)～10月5日(木)
※土日祝除く、8:30～17:00 まで

申込 申込専用フォームまたは電話で申し込み

要予約
先着100
世帯

申込専用
フォーム



受取場所(順不同)

デイサービスセンターあおやま百々 (青山福祉センター内)
ふっくりあ (緑ヶ丘南町3948-16)
盲養護老人ホーム梨ノ木園 (朝屋 734-1)
特別養護老人ホームぬくもり園 (馬場600)
プレイヤード作業所 (久米町166-1)
特別養護老人ホーム彩四季 (市部奥山2611-5)
特別養護老人ホームさわかや園 (山出字金坪2220-10)
おおぞら (高畑 784-2)

養護老人ホームこうふう苑 (四十九町 1870-8)
いが児童発達支援センターれいあろは (土橋178-1)
工房楽々あやま多機能型事業所 (馬田1473)
特別養護老人ホームゆめが丘鶴寿園 (ゆめが丘2丁目1-3)
サービス付高齢者向け住宅 笑みの森 (阿保 245-1)
特別養護老人ホーム伊賀の街 (小田町 346-13)
伊賀市社会福祉協議会 本部 (平野山之下380-5)

●上記場所での受け取りが困難な場合は、配達することも可能です。下記までお問い合わせください●

申込・問い合わせ先 伊賀市社会福祉法人連絡会事務局(伊賀市社会福祉協議会本部) ☎(0595)21-5866

主催/伊賀市社会福祉法人連絡会 ■協力/伊賀市民生委員児童委員連合会



楽しく体を動かそう！
地域障がい者スポーツ教室

三重県身体障害者総合福祉センターでは、身近な地域で気軽に参加できるスポーツ教室を開催します。ぜひ、ご参加ください。

【対象者】小学生以上の障がい児者
※介助・支援が必要な方は、付き添者と共にご参加ください。

【内容】風船バレー、ボッチャ、トリコキューブ、アジャタ等

【日時】9月24日(日) 10時～12時

【会場】伊賀市立上野西小学校体育館(上野丸之内 112)

【費用】受講料 無料

【申込期日】9月8日(金) までに、お電話にてお申し込みください。

【申込先(取りまとめ)】
伊賀市障害者福祉連盟事務局
☎33-0064



介護職員初任者研修(就職氷河期世代) 全課程通信講座受講生募集

福祉・介護職場の人材不足を改善するため、就職氷河期世代の離職者や非正規雇用等の方を対象に、受講生を募集します。

【募集期間】9月29日(金)消印有効

【研修期間】10月23日(月)～令和6年3月22日(金)

【応募要件】三重県に住み登録をしている就職氷河期世代(37歳～52歳)の離職者や、福祉・介護職場以外の非正規雇用等の方。研修修了後、福祉・介護職場に就職希望の方。

【募集定員】各回40名

【応募者多数の場合は抽選】

【受講料】無料(テキスト代は自己負担)

【受講方法】テキスト等資料による学習とレポート課題の提出

【申込み・お問い合わせ先】
三重県社会福祉協議会
三重県福祉人材センター
☎059-227-5160

第37回 青山チャリティゴルフ大会 参加者募集

コロナ禍で中止していた「青山チャリティゴルフ大会」を、4年ぶりに開催します。みなさまの参加をお待ちしております。

【開催日】 10月18日(水)

【開催場所】メナードカントリークラブ 青山コース

【参加費】 10,000円(税込)

※参加費には、セルフプレー、昼食、軽食、参加費、賞品代を含みます。

※別途、チャリティ寄付金(2,000円)のご協力をお願いします。(寄付金は、青山管内で実施している「お買物送迎無料バス」に活用します)

【協議方法】18ホールストロークプレー(6インチ可)、シングルペリア(EDC.R.40)、各ホールWパーカット

【賞】 優勝10位、飛び賞、ベストグロス賞、ドライビングコンテスト賞(前半のみ)、ニアレストピン賞(前半のみ)、BB賞、メナードCCC賞

【主催】 青山チャリティゴルフ実行委員会

【共催】 伊賀市社会福祉協議会

【協賛】 メナードカントリークラブ 青山コース

【申込締切日】 9月19日(火)

【申込・問い合わせ先】 52-26666 FAX 52-35555

金澤兼六製菓
チャリティセールのご案内

(株) 金澤兼六製菓では、SDGsの活動に取り組んでおり、その目標の1つとして、食品ロスの削減を推進しています。その一貫として、フルーツゼリーの販売が終わる9月に、賞味期限が十分にあるものも含め、チャリティセールを開催します。

なお、売り上げの一部は、社会福祉協議会に寄付されます。

9/16(土)
チャリティーセール

売上の一部を伊賀市社会福祉協議会様に寄付させていただきます。

開催日時: 9月16日(土) 10:00~15:00
開催場所: 金澤兼六製菓 三重工場 敷地内
お問合せ: 0595-23-1131 (総務グループ)

ゼリーとパウンドケーキの試食し放題!

ゼリーギフト 全品75%以上割引セール!

ふくろに詰め放題 ゼリー 超特価! 500円

われせん 大特価! 200円

SDGs

売切れの場合は、ごめんナサイ

【日時】 9月16日(土)
10時~15時

【開催場所】 金澤兼六製菓 三重工場
(西明寺2380-1)

【問合せ先】 ☎ 23-1131



毎月の寄付者募集

1日33円からできるサポート



伊賀市社会福祉協議会

私たちは、地域社会を良くするために、制度の狭間となる課題解決に挑戦し続ける団体です。ぜひ、ご寄付という形で私たちの活動を支えてください。

【申込・お問い合わせ先】 伊賀市社会福祉協議会
☎21-5866・FAX26-0002



生活の危機、人生の危機にある人や子どもたちを一人でも多く救うために、あなたも「毎月の寄付者」になりませんか。

**維雅幸育会
「ひまわりマルシェ」のご案内**

(福) 維雅幸育会では、下記のとおり「ひまわりマルシェ」を開催します。「上野ひまわり作業所」が、小さな作業所時代から30年以上続けてきた「ひまわりバザー」。昨年まで新型コロナウイルス感染症の流行により休止していましたが、今年は「ひまわりマルシェ」と名称を変え、3年ぶりに開催します。

お馴染みのバザーコーナーや模擬店。その他、伊賀市内外の福祉施設の販売もあります。ぜひ当日は会場へお越しください。
障がいがあっても年齢を重ねても、生まれ育った地域に生活の場を築き、地域と共に生きる。そんな取り組みの一端を知っていただくと嬉しいですよ。

【概要】 ひまわりマルシェ

(下記のとおり)

【日時】 9月17日(日)

午前10時～午後3時(開場9時30分)

【場所】 上野東小学校 体育館 駐車場

*雨天決行・荒天中止

【問合せ先】 上野ひまわり作業所

☎ 39-11133

1 おなじみバザー

コロナ禍になる前は毎年開催していたバザーを3年ぶりに開催します!!
生活必需品やファッション、雑貨など、お手頃な価格で皆さまにお届けいたします。ぜひこの機会にお越しください。
お気に入りの商品が見つかるはず...

*バザー品 募集については本チラシ右下をご覧ください。

2 当法人の給食をご紹介します

栄養士監修!! 維雅幸育会 みんな大好き

厨房 特製 焼きそば 300円 *数量限定

「見!??こんな美味しい焼きそばは給食で!」

維雅幸育会では、利用者の皆さんはもとより、見学や体験の方でも給食を召し上がって頂けます。栄養士監修の給食、屋台感覚でお楽しみください。

3 まどぐち窓みえ 特設ブース

「共同受注窓口みえ」
三重県内の障がいを持った方が手掛ける作品や、多々ある商品、「仕事」を斡旋しコーディネートしています。
窓口みえ推薦、市外にも「こんな所があったんだ」と思ってもらえるコーナー。各施設の製品等を紹介、販売します。(当日、追加出店の事業所も)

NPO 法人 共同受注窓口みえ
<https://madoguchimie.com/>

4 就労部会事業所連絡会

〈就労部会事業所連絡会の紹介〉
伊賀/名張で、就労系の事業所間でコミュニケーションを図り、ネットワークづくりに取り組んでいるワーキンググループです。福祉と労働が連携し、障がいのある人の多様な生き方、働き方、活躍できる場の実現に努め、ひとりひとりが豊かな暮らしを送ることを支援する。そんな理念を持った様々な事業所がある事をこの機会にどうぞ知ってください。

【出店(予定)】

- *社福) 洗心福祉会 きらめき工房が (陶器/さをり織り)
- *NPO 法人 えん (野菜販売)
- *株式会社 土屋 あぐり工房土屋 (さをり織り他)
- *ベジタブルラボ(株) あおぞら未来 (農産物加工品)

5 てんやわんやとマルシェ

集りました?

- *ふっくりあもモンマルから パン/焼き菓子
- *上野ひまわり作業所から 各種 くみひも 製品

その他、
フランクフルト/クレープ
昔懐かし瓶ラムネ etc
屋台の定番をお楽しみください。

バザー品 募集

当法人では、地域の皆様からバザーで販売できる品を募集しています。
新品、未開封、未使用のものに限り、各所施設へお持ち込みください。

- *ふっくりあ (法人本部)
伊賀市緑ヶ丘南町 3948-16
☎0595-22-8600
- *ふっくりあホイスコーレ
伊賀市四十九町 2026-1
☎0595-41-0311
- *ふっくりあもモンマル
伊賀市緑ヶ丘南町 980-3
☎0595-26-7113
- *上野ひまわり作業所
伊賀市予野 9554
☎0595-39-1133

自分らしく 踏み出す 一歩

15～49歳までの、
仕事に就きたいと思っている人と
その家族を応援しています。

就職相談 各種講座 利用無料 要予約

◆ストレスマネジメント講座
9月13日(水)10:00～11:30
～人間関係の苦手!?な気持ちを解消～

◆コミュニケーション講座
9月22日(金)10:00～11:30
～交流分析 エゴグラムで
自己理解を深める～

10月 無料パソコン講座

【ワード】 13日(金)
【エクセル】 16日(月)/20日(金)
【パワーポイント】 23日(月)
【時間】 10:00～15:15

サポステ
いが若者サポートステーション

要予約 サポステ出張相談(ハローワーク伊賀)
9月19日 火 13:00～16:00

☎ 0595-22-0039 ✉ iga-saposute@npo-en.or.jp
伊賀市上野丸之内500 ハイピア伊賀3階
■開所日/月～金 9:00～17:00(土・日・祝・年末年始は休み)



広告募集中!



数字で見る伊賀市の福祉

令和5年月末現在（前月比）

伊賀市の人口	▶ 86,334人（-77人）	※伊賀市の人口、65歳以上の高齢者及び高齢化率、75歳以上の高齢者及び後期高齢化率には、外国人住民を含めています。 ※75歳以上の高齢者の全人口に占める割合を、後期高齢化率と表記しています。 ※介護保険認定者数は要支援・要介護認定者数です。
65歳以上の高齢者	▶ 29,213人（-9人）	
高齢化率	▶ 33.8%（±0%）	
75歳以上の高齢者	▶ 16,087人（+18人）	
後期高齢化率	▶ 18.6%（±0%）	
介護保険認定者数	▶ 6,162人（-5人）	

あなたのまちの
ふれあい・いきいきサロン No.196上野地域ふれあい・いきいき
サロン交流会開催場所／三田地区市民センター
神戸地区市民センター

7月5日に三田地区市民センター、8日に神戸地区市民センターにて、「上野地域ふれあい・いきいきサロン交流会」を開催しました。2日間に分けての開催で、合計27か所のサロンから参加がありました。

交流会では、サロン活動の現状や課題、それぞれのサロンで工夫している取り組みについて、情報交換をしました。また、手遊び体操「幸せなら手をたたこう」、カードゲーム「すきやきジャンケン」や「人間まちがいさがし」など、サロンで実践できるレクリエーションを紹介し、参加者のみなさんにも実践していただきました。

参加者からは、「他地区のサロン活動を聞いて参考になった」、「参加者・スタッフの減少や高齢化で後の担い手がいないといった課題がある」といった声があり、他にも多くのサロンで共通した課題があることも分かりました。サロンスタッフ同士の情報共有ができ、有意義なサロン交流会となりました。

我ら！ふくし
レンジャー

おかもり まさあき

岡森 正明 さん(59歳) 青山在住

●活動を始めたきっかけ

20代でゴルフを始めた当初、参加者として「青山チャリティゴルフ大会」に参加しました。この大会が、社会福祉全般に貢献していることを知ったことがきっかけで興味を持ち、現在「青山チャリティゴルフ実行委員会」の副委員長として活動しています。

●活動内容

青山地区の高齢者のお買い物バスに活用していただくことを目的に、青山チャリティゴルフ大会（P7参照）を企画してきました。ここ4年間は、新型コロナの影響でやむなく中止となり、お買い物や通院でお困りの方々を支援できなかったことは残念でなりません。今年度は参加者のみなさんに楽しんでもらえるよう、開催準備をしています。

●今後の抱負

以前は「全体の奉仕者」、「地域救急医療者」として勤めてきましたが、これからは「地域の奉仕者」、「地域福祉の立役者」として地域福祉へ貢献したいです。また、近年家族がお買物バスや福祉事業を利用するようになり、年々福祉が自分ごとになってきています。今後もより一層、地域福祉に貢献していきたいと考えています。

表紙の、今回で10回目となるパントリー活動では、申し込み世帯が、過去最大の148世帯となりました。猛暑の中での食糧提供活動でしたが、来場された方からのアンケートや会話から、お困りごとやニーズをお伺いすることができました。

編集後記

編集・発行

伊賀市社会福祉協議会

本部	〒518-0829 平野山之下380番地5 伊賀市総合福祉会館 1階 ☎0595(21)5866 / FAX0595(26)0002
上野	〒518-0829 平野山之下380番地5 伊賀市総合福祉会館 1階 ☎0595(21)1112 / FAX0595(21)8123
地域センター	いがまち ☎0595(45)1012 / FAX0595(45)1050 島ヶ原 〒519-1711 島ヶ原 4743 番地 島ヶ原福祉センター「清流」 ☎0595(59)3132 / FAX0595(59)3145 阿山 〒518-1313 馬場 1128 番地の1 阿山保健福祉センター ☎0595(43)1854 / FAX0595(43)1577 大山田 〒518-1422 平田 656 番地の1 大山田福祉センター ☎0595(47)0780 / FAX0595(46)1165 青山 〒518-0226 阿保 1988 の1 番地 青山福祉センター ☎0595(52)2999 / FAX0595(52)3555